

7月13集会

国鉄「分割・民営化」阻止 / 三里塚二期着工粉碎 /

# 三里塚の闘い20年のむくみかけ 必ず二期を阻止する

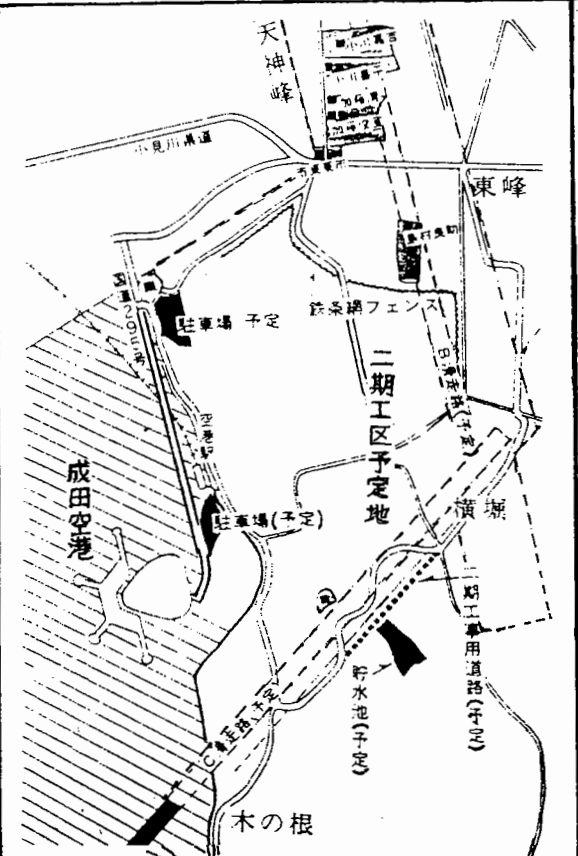
動労千葉は七月十三日、三里塚現地で開催された「二期阻止・成田用水実力阻止・東峰十字路裁判闘争勝利、菱田現地七・一三決起集会」へ四一名の動員をもって一五八〇名の仲間とともに闘いぬいてきた。反対同盟は、中曽根が自民「圧勝」をもって、より凶暴となつて三里塚・国鉄を突破口とする「総決算」攻撃を一举にかけてくることが必至の状況のもとでの現地集会は、この七月からのまさに正念場の決戦として勝ちとり、その力をもって九月十四日の総決起集会への大結集を訴えられた。

## 二期切迫に奮い起つ

反対同盟青行隊・木内氏の司会により集会が開催され、敷地内の市東東市氏が開会を宣言、主催者を代表して同じく敷地内の小川嘉吉氏が挨拶にたち「国家権力の不法を許さなかつたから今日のたたかいがある。今後もしかなることがあつてもたたかいかいぬく」と不屈に闘いぬく決意を明らかにした。

続いて基調報告が事務局長・北原氏から行われ「五・二〇から連日闘争をたたかつてきた。同日選挙の結果をみるまでもなく権力は二期強行にでてくることは必至だが、三里塚の正義の闘いは必ず二期を阻止する」と力強く述べた。そして、鈴木幸司氏より用水闘争の報告、東峰被告の島村昭治氏、顧問弁護士団の決意、挨拶を受けた。

さらに敷地内の島村初枝さん、婦人行動隊の郡司とめさん、青行隊・宮本君よりそれぞれ決意がなされた。



切迫する二期用地内  
二期工区専用道路、駐車場、貯水池など当面する二期工事計画を敢然と阻止する用地内農民

## 九・一四集会へ大結集せよ

住民団体の最初に動労千葉・水野副委員長が「三里塚、国鉄ともに決戦状況にある。動労『本部』の全国大会、六月末の翼賛大会をみれば事態は鮮明だ。にもかかわらず国労中央は未だに闘う方針をだそうとしない。動労千葉のように闘うのか、それとも動労革マルの奴隷の道をとるのか、もはや中間の道はない。

問われているのは三里塚闘争の質をもつた闘いを全国に広げ、そこに総結集して闘うことだ」と決意を述べた。そして、各団体から夏から秋の決戦へ共に闘う決意が明らかにされ、宮本嘉氏の「九・一四へ大結集せよ」との閉会挨拶をもってデモ行進に出発、天神峰まで全員元気よく闘いぬいてきた。

### 勝浦支部賞を独占!

サークル協卓球大会南かる(詳報は追って)

団体戦	
優勝	勝・勝 浦支部 A
準優勝	千葉転支部 B
第三位	勝浦支部 B
〃	千葉転支部 A
個人戦	
・40才以上の部	
優勝	積田利一(勝 浦支部)
準優勝	沢 秀浩(勝 浦支部)
第三位	関 豊(新小岩支部)
〃	白井敏行(本 部)
・39才以下の部	
優勝	広瀬安男(勝 浦支部)
準優勝	高梨由一(勝 浦支部)
第三位	岩瀬恵一(千葉転支部)
〃	伊藤憲保(勝 浦支部)

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!